
なごや循環型社会・しみん提案会議 「市民会議」

参加の手引き

開催期間 2006年10月28日～2007年3月31日

主催 「なごや循環型社会・しみん提案会議」実行委員会

会場 伏見ライフプラザ他

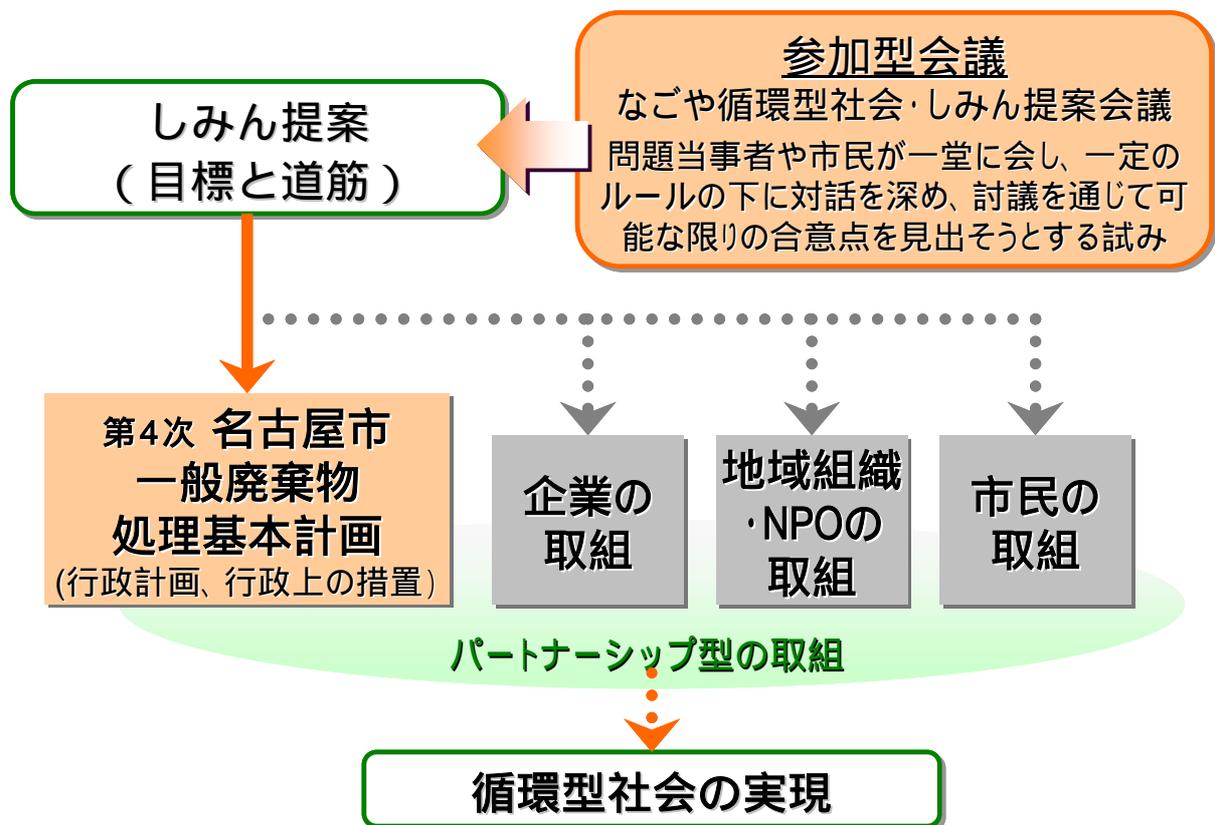
1. 「なごや循環型社会・しみん提案会議」について.....	2
2. 市民の皆様の人選について.....	5
3. 市民会議に関わる人々.....	6
3. 市民会議に関わる人々.....	6
4. 会議のルール説明.....	7
5. スケジュール.....	9
6. 連絡先.....	10

1. 「なごや循環型社会・しみん提案会議」について

1. 会議の目的

「循環型社会なごや」の実現を目指し、なごやの社会を構成する市民、NPO、事業者、行政などの「しみん」が情報を共有し、議論を深め、できる限りの合意点を見出しながら、なごやが目指すべき循環型社会の姿と実現のための道筋をとりまとめ、「しみん提案」として広く発信することです。

この「しみん提案」は、「循環型社会なごや」の実現に向けて、様々な立場の「しみん」によるさらなる議論と協働へと発展していくことが期待しています。名古屋市はこの「しみん提案」を尊重し、「名古屋市・第4次一般廃棄物処理基本計画」に活かすことを表明しています。



2. 会議のテーマ

ごみ問題に焦点を当てながら、
“15～20年後に名古屋で実現したい循環型社会の姿”と、
“その実現のために必要な取り組み”について

3. 会議の主催者

参加型会議の主催者は、「なごや循環型社会・しみん提案会議」実行委員会です。

この実行委員会は8月1日に発足し、会議の運営方針や開催スケジュールについての決定を担っています。

実行委員会のメンバーは下表に示す通りです。

「なごや循環型社会・しみん提案会議」実行委員会名簿

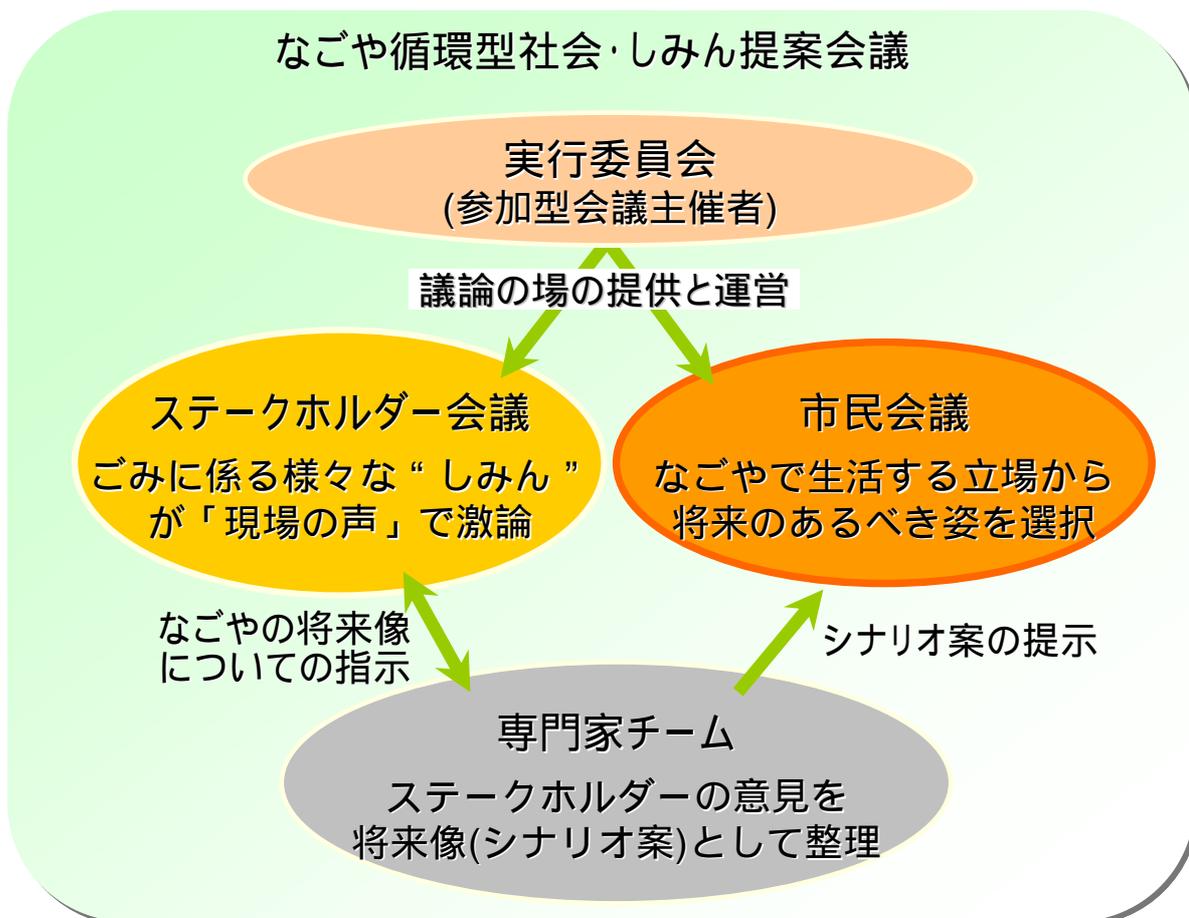
区分	所属等	氏名	備考
地域役員	名古屋市保健委員会 会長	藤野 賢吉	
	名古屋市区政協力委員議長協議会 会計	寺田 主計	
地域団体	名古屋市地域女性団体連絡協議会 副会長	種村 久代	
	名古屋市子ども会連合会 会長	伊藤 博文	
	名古屋市立小中学校PTA協議会 常任理事	佐小久美子	
	名古屋市老人クラブ連合会 副会長	加納 年子	
事業者団体	名古屋商工会議所 企画振興部長	成田多喜夫	
	社団法人中部経済連合会 技術部長	井上 衛	
	日本チェーンストア協会 中部支部 事務局長	花井 正明	
	名古屋市商店街振興組合連合会 副理事長	児玉 博司	
NPO等	NPO法人中部リサイクル運動市民の会 代表理事	萩原 喜之	副委員長
	名古屋勤労市民生活協同組合 顧問	野々 康明	
学識経験者	上智大学大学院 地球環境学研究科 教授	柳下 正治	委員長
	神戸大学大学院 経済学研究科 教授	石川 雅紀	
	愛知教育大学 教育学部 助教授	杉浦 淳吉	
行政	名古屋市環境局ごみ減量部 主幹	小山 祥之	

4. 会議の方法

「なごや循環型社会・しみん提案会議」は、2種類の会議を組み合わせた「ハイブリッド型会議」という方法を採用しています。

今回は、ある問題についての深い関わりをもつ当事者(ステークホルダー)が討議を行う「ステークホルダー会議」と、多様な意見をもつ一般の市民が討議を行う「市民会議」の2つの会議で構成されています。

2つの会議の参加者については、別紙2および3を参照してください。



2. 市民の皆様の人選について

名古屋市が実施したアンケート調査(7月28日発送)の一部に、参加型会議についての質問を設け、前向きな意思を示して頂いた市民の方々について、参加依頼を行いました。(不要か?)

名古屋市民の皆様幅広く参加を呼びかけ、市民の代表として参加していただくため、名古屋市の住民基本台帳から4,000人(20歳以上)を無作為抽出し、その方々に「『ごみに対して困っていること』『ごみ減量のアイデア』」などについて市民のみなさまのお考えをお聞きしました。

その際に、なごや循環型社会・しみん提案会議についてもご案内し、関心をお寄せいただき、かつ、名古屋市役所からなごや循環型社会・しみん提案会議を主催・運営する実行委員会に、住所・氏名等を提供することに同意していただいた方に会議情報を提示した上で参加意向をアンケート(8月30日発送)をお送りさせていただきました。

アンケートに回答いただいたご本人で、会議に参加をしたいと回答くださった方から会議に参加できる日程、2)年代、居住区、性別に対するバランスという2つの条件を可能な限り満たすように配慮し、電話による参加依頼をおこなった結果、市民会議の参加者34名が決定いたしました。

7月末 名古屋市によるアンケート調査

・対象: 4,000名の市民(無作為抽出)

・回答数: 1,231名

うち**136名**が、「参加型会議への関心」を示して頂く。

8月末 参加意向に関するアンケート調査

・対象: **上記の136名**

・回答数: **95名**

うち**55名**より、「会議への参加意思」を示して頂く。

電話による参加依頼(事務局)

会議開催予定日のご都合を確認
性別・年齢・居住区などをバランス

市民会議の編成

・参加者数: **34名**

3. 市民会議に関わる人々

1. 主催者

「なごや循環型社会・しみん提案会議」実行委員会

2. 市民会議の参加者

無作為抽出(くじ引き)に基づくアンケートを送付し、会議参加に同意いただきました。20代～80代までの名古屋市民34名の方々です。

3. ファシリテーター

ファシリテーターは、参加者の議論を円滑に進めるための、会議運営の専門家です。今回、ファシリテーターとして、次の5名が参加します。

きしだまさよ
岸田真代
おかやまともこ
岡山朋子

にわようこ
丹羽陽子
みずのようこ
水野洋子

なお、場合により、メンバーの変更もありますので、予めご了承ください。

4. 専門家

専門家は、参加者同士で持っている情報の質や範囲に大きな差ができないように、会議に必要と思われる基本的な情報を提供します。

なお、討議の進展状況に応じて、専門家が増えることもあります。

いしかわまさのぶ
石川雅紀(実行委員会委員)
なかのまきこ
中野牧子
おおうえじゅんいちろう
大上順一郎

ごとうなおひろ
後藤尚弘
こやまひろのり
小山博則(事務局)

5. 会議スタッフ

会議の企画・運営、資料作成などに対して、専門的な知識を提供します。

まえだひろえ
前田洋枝

まつのしょうたろう
松野正太郎

6. 事務局

会議の運営・資料作りや、参加者の皆さまのサポートを行います。

こやまひろのり
小山博則(事務局長)
みずのちかこ
水野盟子
ずしでんさとこ
図師田聡子

わきたけいすけ
和喜田恵介(事務局次長)
よしはらじゅんいち
吉原純一

4. 会議のルール説明

1. 参加者の立場

以下の点をできるだけ意識しながらご参加ください。

名古屋で日頃生活し、活動している中で得た経験に基づいて会議に参加する。
名古屋市民(の代表)として、自分に身近な地域と市全体の将来の両方を考える。

2. 基本的な会議のルール

発言は誰でも理解できるような言葉を使いましょう。
事実や個人的経験など、どうしてそう思うのかの根拠も示しましょう。
他人を傷つけないというマナーを尊重しましょう。
発言ではご自分の考えを誠実に示しましょう。
発言への質問があった場合には率直に答えましょう。
できるだけ簡潔な発言を心がけましょう。
(一回の発言は3分以内に)

3. ファシリテーターの役割

ファシリテーターは会議の進行役を担当します。
また、参加者からの会議進行の要望は、できるだけ尊重します。
議論の内容には、中立の立場をとります。
参加者の間で発言機会が偏ることがないようにします。
会議の時間配分について、注意を促します。
議論が冷静に行われるように促します。
冗長な発言には、簡潔にしてくださいよう注意を促します。
議論の内容が、テーマからそれないようにします。

4. 市民会議公開のルールについて

議論の透明性を確保のため、会議は原則的に公開とします。

また、循環型社会づくりに関心を持つ人であれば、誰でも会議を傍聴することができる機会を設けました。一方で、傍聴者には以下のルールを守っていただきます。

一般の傍聴者は、事務局の指定した席（傍聴席）にお座りいただきます。市民の皆様方の席に近づいての傍聴は、意見交換の妨げになるおそれがありますので、ご遠慮いただきます。

携帯電話・PHS・ポケットベル等は、電源をお切りいただくか、マナーモードのご設定をお願いします。また、会場内での通話をご遠慮いただきます。

写真撮影やビデオカメラ・音声録音機器等の使用をご遠慮いただきます。

議論に対して意見を述べたり、賛否を表明したり、拍手をすること等は控えていただきます。

傍聴中の私語、騒ぎ立てること、飲食および喫煙等の行為をご遠慮いただきます。

ポスター、ビラ、拡声器の類の持ち込み、危険物の持ち込みは禁止します。また、酒気を帯びている方、その他秩序を乱す恐れがあると認められる方の傍聴はお断りします。

5. 情報の取扱いについて

個人名が特定されるような情報は一切公開いたしません。

皆様におかれましても、会議でのやりとりを、会議の外でお話しくださることは自由ですが、誰がどのような発言をしたかについては言及しないようにしてください。

5-1 記録の作成について

参加者の討議を確認し、会議を円滑に進めるために会議の記録を作成します。

そのため、全体会議及び各グループの討議を録音させていただきます。

また、会議の流れをパソコンで記録します。

5-2 記録の公開について

詳しい記録と概要を示した記録を作成します。

詳しい記録は、会議の関係者だけの手持ち資料とし、会議の進行のために使います。

一切会議外に出すことはいたしません。

概要を示した記録は、対外的に情報公開をさせていただきます。

その際、発言者が特定されることの無いようにいたします。

今後の報告書の作成などのために、今後の会議の様子を対外的に報告することを目的に、撮影させていただきます。

5. スケジュール

回数	日時（予定）	会場	内容（予定）
第1回	10月28日（土） 13:30～16:30	伏見ライフプラザ 4階 講堂	オリエンテーション ～自己紹介と会議の説明～
第2回	11月11日（土） 12:30～17:00	伏見ライフプラザ 4階 講堂	学習会 ・名古屋のごみ問題と対策の現状 ・循環型社会についての講演会など
見学会 自由参加	12月12日（火） 午前～夕方	テレビ塔駐車場で 集合・解散 (見学はバス移動)	名古屋のごみを処理している施設等 を見学 (4ヶ所程度の施設見学を予定)
見学会 自由参加	平成19年 1月24日（水） 午前～夕方	市内で集合 伏見ライフプラザ 10階 第一研修室	午前：愛岐処分場の見学 午後：これまでの施設見学を振りかえる
第3回	2月10日（土） 13:30～17:00	伏見ライフプラザ 4階 講堂（予定）	シナリオの説明 ～複数の将来の姿 (案)の説明と意見交換～
第4回	2月24日（土） 10:30～17:00	伏見ライフプラザ 4階 講堂（予定）	シナリオの選択・討議 ～意見交換と投票～
第5回	3月10日（土） 13:30～17:00	伏見ライフプラザ 4階 講堂（予定）	シナリオのとりまとめ
第6回	3月31日（土） 13:30～17:00	伏見ライフプラザ 4階 講堂（予定）	ステークホルダーとの合同会議 なごやの循環型社会の目標と道筋を 確認

第6回会議は、ステークホルダー会議との合同開催を予定しております。

会議の時間や内容は、会議の進行に応じて変更する可能性があります。

会議が午前・午後にわたる場合は、昼食をご用意いたします。

お子さまがいらっしゃる方の託児には、会議当日の託児費用を実行委員会で負担いたします。
事前に事務局までお知らせ下さい。

6. 連絡先

「なごや循環型社会・しみん提案会議」実行委員会事務局

住所

〒460-0022 愛知県名古屋市中区金山二丁目 15 番 16 号 金山資料庫 2 階

開設時間

10 時～18 時(原則、平日のみ)

連絡先

電話 052 - 332 - 2809 (窓口:水野^{みずの}盟子)

FAX 同上

E-mail jimukyoku@shiminkaigi.com

地図



JR 金山駅から

北口を出て、金山交差点を東方向に 100m 進む。

地下鉄金山駅から

1 番出口を出て、金山交差点を東方向に 100m 進む。